

中期計画 研究推進項目	研究課題名	研究期間 (年度)	事業 区分	担当グループ	ページ
3	森林に関する研究推進項目				
	(3) 技術力の向上による木材関連産業の振興				
	ア 道産木材の需要拡大と木材関連産業の振興				
	○木材・木製品の生産と流通の高度化のための研究開発				
	成熟化するトドマツ人工林材の用途適性評価と利用技術開発	26-28	重点研究	構造・環境	8
	トドマツ人工林材の利用拡大に向けた平角材乾燥技術の検討	27-29	経常研究	生産技術	8
	アカエゾマツ間伐材の材質および利用特性の検討	27-28	経常研究	資源・システム	9
	カラマツ材のヤニ滲出防止のための基礎的検討	27-28	経常研究	微生物	9
	カラマツ中大径木による心持ち平角材の利用拡大技術の開発	27-29	重点研究	生産技術	9
	カラマツ材による高性能積層材の開発	28-30	経常研究	生産技術	9
	道産CLTの生産性向上に向けた堆積時間延長型接着剤による接着技術の確立	28-30	経常研究	生産技術	10
	北海道産カラマツによる外材製品に対抗可能な高強度積層材料の生産システムの実証	28-30	公募型研究	生産技術	10
	多層構成による道産カラマツCLTの長期性能評価	28-30	公募型研究	生産技術	10
	国産大径材丸太の強度から建築部材の強度を予測する技術の開発	28-30	公募型研究	生産技術	10
	建材の効率的生産に向けた木材性質判定技術の開発	28-29	公募型研究	製品開発	11
	伐採木材の高度利用技術の開発	25-29	公募型研究	生産技術	11
	地域力を高めるものづくり産業モデルの検討	26-28	経常研究	構造・環境	11
	CNC木工旋盤の制御技術に関する検討	28	共同研究	製品開発	11
	国産材CLTの普及拡大に向けた利用モデルの構築と検証	28-30	公募型研究	資源・システム	11
	木質バイオマス発電および熱電併給事業シミュレーターの開発	28	受託研究	資源・システム	12
	上川産ヤチダモ人工林材の材質評価と利用適性の検討	28	受託研究	資源・システム	12

課題一覧表では、担当グループの「グループ」の文字を省略しました。以下の各概要では「グループ」を「G」と略記しました。企業等の意向や知的財産権の取得等のため、一部内容を公表できない課題があります。

平成28年度修了課題については、研究結果も記載しています。